

着々と推進中！！

都市農村共生対流総合対策交付金事業

廃校後の狩江小学校の利活用を真剣にモサク中です

～平成25年度事業の主な推進状況～

1. 廃校を利用した全国の優良先進地への視察
11/3 高知県の四万十楽舎と大宮産業を視察しました
2. ホームページの立上げ
12/23 本格公開しました♪（裏面に詳報）
3. 講演会や研修会の開催
10/16 まちむら交流機構（吉岡チーム長）
1/25 地区教研（東洋大学・菅原先生）
4. モニターツアーの実施
1/11～12 横須賀市立明浜小学校の先生方10名
5. 住民説明会
3月8～9日にシンポジウムとして開催します
6. 集落内調査（アンケート調査）
1/24 狩江地区全戸訪問が終了しました

かりとりもさくの会だより



平成26年
2月10日発行



白旗西子ラボ
SHIRAHATA WEST LABO

集落内調査

昨年の一月から始めたアンケート調査が無事終了しました。なんと、狩江地区世帯の97%以上の方々にご協力いただきました。アンケートとしては驚異的な回答率です！

小学校を想う皆様の熱意を改めて感じると共に、寒い中を同行いただいた各区長さん等、ご協力いただいた皆様様に紙面を借りてお礼申し上げます。

集計結果は、三月八日に行われる「えひめまちづくりシンポジウムin明浜」において発表します。当日は、えひめ協同まちづくりネットワークの村田教授（愛媛大学）を始め、著名なまちづくりの先生方をお招きして、具体的な実践例を通して狩江の近未来像を展望していただく予定です。乞う！ご期待。

事務局担当

会長の一言

高齢化の進展と共に生活関連サービスが徐々に少なくなる昨今、楽しく暮らしやすい地域にしていくためにはその地域の住民力が鍵だといわれています。

当会では、市の地域づくり交付金で行った狩江と類似した佐礼谷伊予市）や漁協婦人部を中心とした遊子宇和島市）への視察が女子会発足の契機となりました。

次は、だんだん畑がジオパークに認定されたことで増加が見込める「外客を案内するジオガイド」の養成を実施する計画です。

今後も、楽しく暮らしやすい狩江を創出するためには、模索していきまします。皆様のご協力をお願いいたします。

山本傳治



主なコンテンツのご紹介

- ① TOPスクロール
狩江小学校の子供たちが描いた色鮮やかな明るい色彩の絵をお楽しみください。
- ② もさくの会
狩江人のDNAを刺激する「狩江人に告ぐ」や、最新の「活動紹介」がご覧いただけます。
- ③ だんだん畑の学校
代々の校舎の写真や卒業写真、地域を担う若者、みんなが知っているお元気なあの人この人をご紹介します。
- ④ ひぐらしの写真日記
地元の文豪？ひぐらしさんが、地域の歴史や文化を解りやすい文章と写真で紹介する連載コーナーです。
- ⑤ かりがね吟社
南予きっての伝統ある句会結社の皆様による投句コーナー。
- ⑥ ぶらりカリめし
自称・吉田ルイさんによる突撃ゴハン探訪。今日はアナタの家に行くかも？！
- ⑦ 農林水産 show
JA東宇和さんと明浜漁協さんの鮮度バツグン情報を満載したページ。
- ⑧ フェイスブック
もさくの会のフェイスブックにリンク(移動)します。

種まき班 班長の一言

住民パワーで元気な地域づくりを
原田義徳

かりとりもさくの会が国の交付金を受けて専任の事務局員を置いてから半年が過ぎました。やはり専任がいると強い。神奈川県明浜小学校との交流事業、住民全体を対象としたアンケート調査の実施と、次々と事業を行ってきました。三月に予定のシンポジウムでは、アンケート結果も報告できます。また、狩江の宝とも言える段々畑石垣の案内ができるジオガイドの養成も実施します。

これらの流れを住民パワーで大きな渦にして行きましょう。いろいろな場所、狩江をどがいろいろな機会、「これからの学校の跡地はこげたらいいかのう」。みんなが話し合っただけで考えていければいいと思います。

いや、いかねばなりません。今年是非常に大切な年だと思えます。住民パワーで元気な地域づくりを。